

「地域のおじさん・おばさん運動」の趣旨

「青少年育成県民運動・推進の手引き」より 抜粋

“地域の子どもは、地域で守り育てる”を合言葉に、大人が子どもたち一人一人を暖かく見守りながら、ときに励まし、ときに注意や助言をすることにより、地域の連帯感と教育力を高めていくことを目的にした運動です。

☆「地域のおじさん、おばさん」になるためには・・・

- ・特別な資格や条件はありません。
- ・子どもたちの健やかな成長を真に願っている人であれば、誰でもなれます。
- ・子どもの指導や育成体験、特技や専門性などに応じ、出来ることから実践していきます。
- ・最終的には、個人的な努力が成果につながりますから、一人一人の地道で確実な実践が大切です。

☆具体的な行動

子どもたち一人一人を暖かく見守ることから始まります。以下の事例を参考にしながら、地域の子どもたちに必要なことを、できることから始めてください。

① よいことは自ら率先して行動する。

子どもたちのお手本となるようにしたいものです。



② まず、子どもたちに温かい声をかける。

あいさつはすべての基本。身近な子どもたちから「おはよう」「こんにちは」と積極的に声をかけてください。

良い行いを目にしたときは、ためらわず褒めてあげましょう。逆に危険な遊びやルール違反は、見て見ぬふりをせず、注意しましょう。

③ 子どもたちの立場に立つ。

大人は、子どもたちの気軽な相談相手であり、理解者でありたいもの。困ったとき、苦しいときこそ、よりどころになれることが大切です。

④ 子どもたちの情愛の気持ちや、独立心を育てあげよう努める。

友だちとの遊び、自然や動植物との触れ合い、異年齢グループの中での活動などは、子どもたちの健やかな心やからだを育むうえで欠かせない体験です。子どもたちが、自分で考え、判断し、行動するという体験の機会や場づくりも大切です。

⑤ 子どもたちを事故や犯罪から守る。

子どもたちの事故につながる危険な場所や犯罪に巻き込まれる恐れのある地域環境はありませんか？地域の環境を点検してみましょう。

地域のおじさん・おばさん運動

登録申込書

私は、地域の「おじさん・おばさん運動」の趣旨に賛同して登録を申し込み、地域において積極的に実践活動を展開していきます。

令和 年 月 日

(公社) 岐阜県青少年育成県民会議 様

【住 所】

〒

【氏 名】

(ふりがな)

